

第470号 2009年11月29日

日本共産党中央区議団

中央区築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570



お元気ですか
志村 たかよし です

区議会第4回定例会本会議で みなさんからのご要望をもとに、質問しました



三吉橋から見た中央区役所

11月24日、第4回定例会の一般質問に、日本共産党区議団を代表して、私（志村）が立ちました。

今回の質問は、鳩山新政権が誕生して2ヶ月余たったなかで、民主党が掲げた公約との関係で「米軍普天間基地移設」問題と「後期高齢者医療制度廃止」問題での鳩山政権の「ブレ」を指摘し、区長の見解を問いました。

さらに、鳩山政権下で進められようとしている保育制度の改悪が、旧自公政権よりも踏み込んでいること

を批判し、「保育所持機児童解消」のために、規制を緩和して保育所に詰め込むことのないようにクギを刺しました。

また、多重債務者への対策強化や中小業者の生活を支援するための「家賃補助制度」の創設、中小業者の家族への給与が控除にならない「所得税法56条」の廃止を国に求めることなどを区長に求めました。

「まちづくり」では、大型再開発事業やマンション建設で住民から批判が出ていることも示しながら、住民合意のまちづくりをすることを強く要求しました。

また、オリンピック東京招致問題への批判や築地市場「移転」問題もとりあげ、東京都の言いなりにならず、区民の立場に立った主体性を持って区長は都にたちむかうことを求めました。

質疑応答の詳細は、次号以降でご報告します。

【私（志村）の質問事項】

1. 普天間基地移設など平和の問題について
2. 「後期高齢者医療制度」廃止について
3. 安定した雇用と保育の質の向上が確保された保育所持機児童解消策について
4. 教育委員会の設置を自治体を選択させようとする策動と地方分権改革推進委員会について
5. 多重債務問題の解決など中小業者や区民の生活支援について
6. 「都市再生」路線による大型開発優先のまちづくりの転換と住民合意のまちづくりについて
7. オリンピック東京招致問題について
8. 築地市場「移転」問題の本質と現在地再整備について

築地本願寺で「平和フォーラム」開催

11月21日、築地本願寺（本願寺築地別院）で、「平和フォーラム2009」がおこなわれました。

本堂では、「平和を願う法要」がとりおこなわれました。ローソクが入場する献灯式（右下）の後、雅楽（右）が奏でられる中でお経が読まれました。

第2次世界大戦では、宗教家たちも国民を戦争にかりたてましたが、築地本願寺は、いまだ毎年、平和の取り組みを行っています。



昼の本願寺前には、東京朝市「アースデイマーケット」のテントが並びました。アースデイマーケットは「東京に朝市を！」を合い言葉に2006年から代々木公園ケヤキ並木や港区立エコプラザや東雲で定期開催している農家市場です。

テントには無農薬農法、有機栽培で作られたお米や野菜、味噌、コーヒー豆など、「こだわりの作物」が並んでいました。

